

市民参加に関する新しい事業や取組

(令和2年6月19日から令和2年9月25日までに広報発表されたもの)

広報発表日	概要	所属
7月1日	<p>京都から世界にSDGsを発信する情報プラットフォーム「SDGs KYOTO TIMES」の開設について</p> <p>京都市では、SDGs、京都市レジリエンス戦略及び「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略を一体的に推進し、市民・企業・大学・NPO（以下「民間等」という。）・行政等が相互に連携し、協働することにより、持続可能な京都の実現に取り組むこととしています。</p> <p>昨年6月には、京都市をフィールドにSDGsの社会実装を目指す「京都超SDGsプロジェクト」を推進する産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」※を立ち上げ、様々な取組を推進しています。</p> <p>この度、コンソーシアムが取り組むプロジェクトを情報発信するポータルサイト「SDGs KYOTO TIMES」を下記のとおり開設しました。</p> <p>今後、ポータルサイトにおける情報発信、イベントやシンポジウム等をオンラインで開催することにより、ICTを活用した双方向での発信・交流を進めていきます。</p> <p>1 SDGs KYOTO TIMESの開設</p> <p>(1) 日時 令和2年7月1日（水曜日） サイトオープン</p> <p>(2) URL https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/</p> <p>2 オンライン企画の実施</p> <p>(1) 日時 令和2年7月4日（土曜日） 午前10時～午後7時</p>	総合企画局 総合政策室 (SDGs・レジリエンス戦略担当)
7月15日	<p>株式会社セブン-イレブン・ジャパンと京都市との連携による、新型コロナの影響を受けた農家支援（販路拡大）の取組について</p> <p>京都市では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、生産者が安定的に農産物を出荷し、持続的に営農を行える環境を整備する取組の一環として、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携することにより、セブン-イレブンの市内店舗で地元の生鮮野菜の販売が開始されることになりました。</p> <p>本取組は、京都市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの「地方創生包括連携協定」に基づくもので、農家の新たな販路の開拓につながるとともに、市民が身近な地域で地元の生鮮野菜を手軽に購入できる“地産地消”の推進にも資するものと考えています。</p> <p>つきましては、7月15日から、山科区の5店舗で販売を開始します。 (今後も、順次、販売店舗、参加農家を増やしていく方向で展開していきます。)</p> <p>1 販売開始 令和2年7月15日（水曜日）～</p> <p>2 内容 生鮮野菜の取扱店舗においては、新たに「地域の野菜コーナー」を設置し、野菜（トマト、なす、きゅうり、かぼちゃ等）を個別包装して販売する予定です。</p>	産業観光局 農林振興室 農林企画課、 総合企画局 総合政策室 (SDGs・市民協働推進担当)

広報発表日	概要	所属
7月28日	<p>「U35-KYOTO」の立ち上げについて</p> <p>京都市では、現在、次期京都市基本計画（計画期間は令和3年度から令和7年まで）の策定に取り組んでいます。</p> <p>この度、次期京都市基本計画の策定にあわせ、ウィズコロナ社会において社会課題の解決に挑戦する若者を支援するとともに、彼らの挑戦や価値観・考えをウェブマガジン等で発信する事業「U35-KYOTO」（アンダーサンジュウゴ・キョウト）を立ち上げます。</p> <p>(1) 実施主体 U35-KYOTO事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね35歳以下の京都で活躍する若手経営者、NPO職員、大学生等20名で構成。 ・下記(2)の事業について、自主的に企画・運営していただいています。 <p>(2) 事業内容</p> <p>ア project（プロジェクト）、イ media（メディア）、ウ ホームページの立ち上げ、エ その他の事業</p>	総合企画局 市長公室 （政策企画調整担当）
7月31日	<p>下京区長Meetup（旧 区長懇談会）のオンライン開催に向けた体験会を開催！</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、自治会等の多くの地域活動が、中止・縮小を余儀なくされています。</p> <p>こうした活動を、「新しい生活スタイル」に沿って、感染予防に努めながら継続するための方法の1つとして、オンライン技術の活用が注目されています。</p> <p>そこで、地域コミュニティ活動へのオンライン技術の導入のきっかけとして、下京区の地域のリーダーの方々と区長とが地域活動等の解決に向け意見交換を行う場「下京区長Meetup（旧 下京区長懇談会）」を、今年度はオンライン通話方式で開催することとし、それに先立ちビデオ通話の体験会を開催いたします。</p> <p>1 開催日時・場所</p> <p>令和2年8月5日（水曜日） 午後1時30分～午後4時 下京区役所4階会議室 令和2年8月6日（木曜日） 午後1時30分～午後4時 下京区役所4階会議室 令和2年8月7日（金曜日） 午前9時30分～正午 下京区役所2階多目的ホール</p> <p>2 参加者</p> <p>「令和2年下京区長Meetup（旧 下京区長懇談会）」に参加予定の、自治連合会や市政協力委員連絡協議会等のリーダー（約65名）</p> <p>3 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインミーティングアプリ「Zoom」のインストール ・パスワードの設定 ・IDの取得 ・映像の受信テスト 等 	下京区役所 地域力推進室 （まちづくり推進担当）

広報発表日	概要	所属
8月3日	<p>【オンライン開催！】～“みんなごと”のまちづくり推進事業「つながり促進プログラム」～『X Cross Sector Kyoto』キックオフイベントの開催について</p> <p>京都市では、平成28年度から、“みんなごと”のまちづくり推進事業を実施し、「まちづくり・お宝バンク」に登録された取組提案の実現に向けた支援を行うとともに、京都のまちづくり活動の活性化を図っています。</p> <p>令和元年度からの新たな取組として、参加者である、まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等が互いにつながり、セクター（分野や組織等）間を超えたつながりづくりを図る人材の養成とともに、社会課題の解決に向けた新たな価値を創造し、京都のまちづくり活動の活性化を図るため、“みんなごと”のまちづくり推進事業「つながり促進プログラム」『X Cross Sector Kyoto（クロスセクター京都）』を立ち上げました。</p> <p>今年度も同事業を実施するにあたり、まずは、キックオフイベントを開催し、異なるセクターの様々な主体が、共通のゴールを掲げ、お互いの強みを出し合いながら地域課題の解決を目指すための手法について考えます。</p> <p>当日は、様々なセクターを超えた連携の実践に取り組まれているゲストをお迎えし、京都でのクロスセクター連携の可能性についてのセッションをオンラインにて開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日程等 【日時】 令和2年8月22日（土曜日） 午後1時～午後3時30分（午後12時45分 開場） 【会場】 オンライン会議システム「ZOOM」 【内容】 ゲストトーク&セッション等 【定員】 先着50名 ・参加対象者 「まちづくり・お宝バンク」取組提案者及び取組提案を検討している方 まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等 	総合企画局 総合政策室 (SDGs・市民協働推進担当)
8月12日	<p>「京都市交流促進・まちづくりプラザ」（キッズランド等）のオープンについて</p> <p>洛西口～桂駅間の高架下に“あそびからはじまるまちづくり”の拠点が生み出されます！</p> <p>京都市と阪急電鉄では、阪急京都線洛西口駅付近の連続立体交差化事業（鉄道高架化）により生み出される空間を活用し、西京区エリア全体の活性化を目指す「洛西口～桂駅間プロジェクト」に取り組んでいます。</p> <p>京都市では、同プロジェクトにおいて、地域交流や子育て応援の機能を備えた、まちづくりに資する施設の整備を進めてまいりましたが、この度、以下のとおり、「京都市交流促進・まちづくりプラザ」を9月11日にオープンすることとしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズランド：6箇月～12歳のお子様を対象に、成長に合わせた様々なあそびの体験を提供。 和の要素を取り入れた外庭では砂や水を使ったあそび体験も可能。〔有料、要保護者同伴〕 ・多目的室：地域の会合やお友達同士のサークル活動など様々な活動の場として利用可能。 スクリーンやプロジェクター、厨房設備も備え、多様な活動に対応。〔有料、事前予約制〕 ・ライブラリー：児童書を中心に揃え、ゆったりとくつろぎながら読書や読み聞かせの場としての活用が可能。 〔無料〕 <p>【アクセス】 阪急京都線「洛西口駅」から北へ徒歩6分（京都市西京区川島五反長町18番地の2）</p>	都市計画局 まち再生・創造推進室

広報発表日	概要	所属
9月2日	<p>「右京区民ふれあい・文化フェスティバル オンライン」（仮称）の開催及びパフォーマンス・PR動画の募集について</p> <p>右京区民ふれあい事業実行委員会及び右京区役所は、区民の皆様のふれあいを深めるため、「右京区民ふれあいフェスティバル」及び右京区民「文化フェスティバル」を開催しております。</p> <p>今年度はウィズコロナ社会における新たな区民交流の場をつくることを目的に、右京区の団体・グループや事業所、企業などの活動PRや日頃の文化・芸能活動の成果となるパフォーマンス等の動画を募集し、特設のWEBサイトで公開する「右京区民ふれあい・文化フェスティバル オンライン」（仮称）を開催します。</p> <p>この度、WEBサイトへの動画の掲載や撮影会への参加を希望される団体を下記のとおり募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集動画 (1)楽器演奏、舞踊、ダンス、伝統芸能、演劇などのパフォーマンス動画 (2)団体の活動紹介やPR、祭事や伝統行事、まちのお宝紹介やまちなみ、風景などを紹介する動画 <p>若しくはスライドショー</p>	右京区役所 地域力推進室 (企画担当)
9月3日	<p>京都の未来について議論するワークショップの参加者募集！～2050年二酸化炭素排出量正味ゼロの実現に向けて～</p> <p>京都市では、2050年までに地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量正味ゼロを実現するため、「京都市地球温暖化対策条例」の見直し及び次期「京都市地球温暖化対策計画」の策定に向けて、検討を進めているところです。</p> <p>この度、二酸化炭素排出量正味ゼロの実現のために、私たちの生活をどのように変えていくべきかについて、専門家からの地球温暖化等に関する情報提供や京都市の取組をもとに、皆様に御議論いただくワークショップをオンラインで開催します。</p> <p>特に今回は、これまでにお仕事等で地球温暖化問題に直接関わっておられない方に御参加いただき、幅広い意見交換を行いたいと考えています。</p> <p>京都、そして地球の未来を考える機会にさせていただきたいと考えています。皆様の申し込みをお待ちしております。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催日時 令和2年10月10日〔土〕午後2時～午後5時 2 開催方法 オンライン会議システム（Zoom）での開催 3 参加対象者 次のいずれにも該当する方を対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化問題を専門に学ぶことや、仕事等で地球温暖化問題に直接関係する活動を日常的に行っていない方 ・市内在住又は市内へ通勤・通学されている方 4 プログラム（予定） <ol style="list-style-type: none"> (1) 趣旨説明， (2) 専門家による地球温暖化に関する情報提供， (3) グループに分かれて議論， (4) グループごとに発表， (5) まとめ 	環境政策局 地球温暖化対策室

広報発表日	概要	所属
9月17日	<p>西京区総合庁舎整備 設計ワークショップの参加者募集について～ウィズコロナ社会におけるワークショップの実施～</p> <p>西京区では、区民の皆様の更なる利便性向上を図るため、西京区役所と保健福祉センター別館を一体化した総合庁舎の整備に向け、令和2年3月に「西京区総合庁舎整備基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定し、今年度は、基本計画の内容を踏まえ、基本設計及び実施設計に着手することとしております。</p> <p>基本計画の策定に当たっては、「新しい西京区役所を考える」という大きなテーマの下、昨年度に区民参加型のワークショップを4回開催し、様々な御意見を頂戴いたしました。</p> <p>今年度の設計段階では、これらの御意見を踏まえ、また、「ウィズコロナ社会」、「ポストコロナ社会」も展望しながら、総合庁舎のより具体的な機能や区民交流スペースの活用方法等について皆様と意見交換し、西京区ならではの地域活動につながる総合庁舎整備に向けて、全2回のワークショップを開催いたします。</p> <p>ワークショップの開催に当たりましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、接触・非接触のベストミックスとして、オンラインでの参加者及びオンライン環境が整っていない方等を対象にワークショップ会場での参加者を募集いたしますので、是非、御参加ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回ワークショップ テーマ：基本計画を踏まえた新総合庁舎の全体像について、区民交流スペース等を活用した地域活動について 日時：令和2年10月24日（土曜日）午後1時30分～午後4時（休憩時間等含む） ・第2回ワークショップ テーマ：まとめ「届け私たちのメッセージ！」 日時：令和2年11月28日（土曜日）午後1時30分～午後4時（休憩時間等含む） 	西京区役所 地域力推進室、 文化市民局 地域自治推進室
9月25日	<p>西陣発・社会課題解決型スタートアップ事業アイデアコンペティション「コネクリ」の開催について</p> <p>京都市では、「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」の推進を図るため、西陣の未来の担い手となる若者を地域に呼び込み、起業家や職人を地域全体で育てるための体制づくりを目指す構想を掲げる株式会社博報堂とともに、「西陣connect」を展開しています。</p> <p>「西陣connect」は、西陣の魅力を広く発信し、西陣にイノベーションが創発しやすい環境をもたらすための活動であり、この度、その一環として、社会課題に対する意識の高い大学生等が、西陣地域を題材に社会課題解決を目指すスタートアップ事業のアイデアを競うコンペティション「コネクリ」を実施します。</p> <p>なお、この事業は、西陣地域活性化及び起業家支援の趣旨に賛同する京都信用金庫から、イベントの運営に係る様々な御支援と御協賛をいただいております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コネクリ」の趣旨・目的 <p>西陣の未来の担い手となる若者を地域に呼び込み、起業家や職人を地域全体で育てるための体制づくりを目指し、社会課題に関する意識や起業意欲の高い大学生が西陣に関心を持ち、地域に関わるきっかけとし、ひいては西陣での継続的な活動や起業等にもつなげていくことを目的として、本コンペティションを実施します。</p>	総合企画局 プロジェクト推進室